



※本図は全高40m以下の寸法を示します。
[] 寸法は全高40m超~45m以下の場合を示します。

新明和機械式立体駐車装置仕様		
認定番号	近畿(21)-27	
名称	新明和エレベータ	
型式	ET-PBK3A ET2JX-30/H10T1-FBK3A(1)×1	
収容車種・台数	普通乗用車30台収容 バリアフリー車10台収容 合計40台収容 うち普通乗用車1台 バリアフリー対応	
収容車種	最大長さ	5015mm
	最大幅	1850mm
	最大高	1550mm:普通乗用車 2000mm:バリアフリー車
	最大車重	2000kg:普通乗用車 2500kg:バリアフリー車
	タイヤ外寸	1830mm
	最低地上高	100mm (バリアフリー対応は90mm) ドアミラーは折りたたんで下さい。
収容車種寸法		<p>入庫スペースには、形状制限があります。車高切り下げは、全車種共通です。センターで検知していき、以下のように入庫できません。</p> <ol style="list-style-type: none"> リフトアップバルコニーへ乗車時より乗出す位置は確実に検知できず、ため、乗降の妨げがあり、入庫できません。 車重が定格を超えている場合は、乗降の妨げがあり、入庫できません。 ドアミラーを折りたたむ必要があります。乗降が停止する恐れがありますので、必ず折りたたんでください。 <p>折り下げパレットの内径は130mmあるため、車のドアを開ける際に検知する恐れがあります。入庫前に車のドアを開き確認してください。 (ローカーやジョーヨーカションはよりドアが開かない可能性があります。)</p>
	<p>乗入方向 前進入庫、前進出庫</p> <p>操作方式 液高アップ式、1Cカー方式</p> <p>主電動機 AC3φ 200V 18.5kW 1台/基</p> <p>巻送り 1.5kW×1台/基</p> <p>駆動巻回 1.1kW×1台/基</p> <p>横巻巻回 3.7kW×1台/基</p> <p>制御方式 ベクトル制御インバータ方式</p> <p>速昇速降 66~120m/min (自動可変速)</p> <p>巻送り 42m/min</p> <p>床回転 5.6rpm</p> <p>照明設備 塔内乗入部 FL-40W×4+保守用</p> <p>消火設備 CO2消火設備</p> <p>三方弁 運転盤別置形三方弁</p> <p>扉方式 2枚横開きドア</p> <p>構造 特定防火設備戸(消火設備連動)</p> <p>寸法 開口2500×高さ2200</p> <p>仕上 三方弁 鋼板製・塗装仕上 ドアパネル</p>	
ビジュアルインフォメーション	<ul style="list-style-type: none"> 自動車位置案内灯 自動車誘導ミラー 運転盤 液晶パネル表示部・入口番号(空車台数) 呼び番号(空車台数) 呼び時間 メッセージ 	
	<ul style="list-style-type: none"> CO2ガス赤消灯(消火操作時発光) 出庫警報灯(黄色回転灯、ホーン式) 運転ロック装置 塔内非常停止和(左右各4ヶ所) 出入口ドア検出防止センサー 防塵装置(塵埃5以上計測時、機械を緊急停止) 塔内安全確認用カメラ、モニター ドアミラー折りたたみ忘れ防止センサー ピット内の排水会所の水位を検出し、エレベータフレームを上昇させます。 	
冠水対策	<ul style="list-style-type: none"> パレット落下防止装置2G仕様 カウフタウエイトレール2G仕様 	
設計用水平精度	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー対応(普通乗用車1台) JX, 標準仕様, フラットパレット仕様(立断全高+100mm) 	
特殊仕様	<p>運転スペースに付</p> <ol style="list-style-type: none"> 運転の妨げ(足)を防止する構造仕様2014年製 H.2.2.5.5.2に準拠しています。(バリアフリー対応仕様) 運転盤での足の踏み出しは検知されません。 運転の妨げとなるものは、運転盤で検知され、入庫を拒否します。 運転盤に出庫時、検知されるものは、足元を照らすため、検知を拒否します。 運転盤の検知・検知の検知を拒否し、運転盤で検知して、入庫を拒否します。 	

※認定有効期限 2027年1月5日(有効期限5年)
認定番号の更新があった場合は、認定番号(認定書)を差し替え致します。

- 上記寸法は鋼板外装(足場無し工法)、別置三方弁、底上ポンベ室無しの場合を示します。
- 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。
- 寒冷地におけるパレット排水仕様を採用した場合、間口柱芯間、間口外法が+50mm必要となります。
- 地震時の変形量: 立駐の平面計画に際し、隣接ビル等のクリアランスを確保するために、立駐の地震時の変形量は、概算値として次式で計画してください。(C0=0.2時)
全高25m以下δ(変形量)=(地上高)÷800(両方向共)
25m超δ(変形量)=(地上高)÷500(両方向共)
- ポンベ室はレイアウトによって地上置き、底上などに計画することができます。
- 駐車設備前に入庫車が2台以上待機できる空地をご計画ください。

特記事項	作成	尺度	工事名称	新明和工業株式会社
	点検	/	図面名称	
符号	年.月.日	来歴(変更内容)	訂正者	承認
			ET2JX-30/H10T1-FBK3(1)	発行図書 管理図書